

青森の「いま」と「みらい」をつなぐ広報紙

# 県民だより あおもり

8月  
2021  
令和3年  
No.188



世界文化遺産誕生へ!! みんなで守り、伝える世界の宝!!

## 北海道・北東北の縄文遺跡群



特別史跡 三内丸山遺跡



あおもりで輝く。

あおもりで働く、

地元で生きるって、幸せだ。

COVER PERSON

日本サーモンファーム株式会社  
うちだしょうたろう  
内田 正太郎さん  
(今別町在住)

### CONTENTS / 目次

P2 特集 親子で一緒に考えよう! 『あおもりで働くこと』

P6 連載 CAFE AOMORI

P6 連載 いただきます。あおもりメシ「トマトレシピ」

P7 連載 『地域県民局』ZOOM UP! 「西北地域」

P7 ミニ特集 ①全ての加工食品に原料原産地が表示されます!

②青森県立高等学校教育改革推進計画  
第2期実施計画(案)を公表しました

P8 連載 申吾のほっとコラム / あおもりインフォメーション





特集

# 親子で一緒に考えよう!

## 『あおもりで働くこと』

高校生・大学生、そして保護者にとっても「就職」は人生の一大イベント。最近ではコロナ禍で、学生の考え方や就活(就職活動)の形も変わってきているとか。子どもが将来を決める大事な「就活」。青森で叶える充実した働き方・暮らし方を、親子で一緒に考えてみませんか。

大学生 × 若手社会人

### 就活ホッポ対談

将来について考える大学生のお二人から、地元企業で活躍する先輩社会人へ、就職についての「今」の気持ちを語ってもらいました。



平川市出身

おおかわのののか

**大川 野乃華さん**

青森中央学院大学 経営法学部3年

持続可能な環境や経済について調査・研究を行うMarine Labサークルに所属。不動産関係もしくは金融関係を志望。現在は就活前の準備段階として資格取得を目指して勉強中。

平川市出身

やまだひろこ

**山田 寛子さん**

青森中央学院大学 経営法学部3年

学友会会長を務める傍ら、Marine Labサークルを牽引。福祉関係に興味があり、将来的には、高齢者だけでなく子どもや障害者のケアなどを含む地域包括ケアシステムを構築することが目標。

八戸市出身

くまのたけと

**熊野 健人さん**

紅屋商事株式会社  
人事総務部

北海道内の大学を卒業後、2014年に同社に入社。業務改善部教育課を経て、現在は人事・採用担当として奮闘中。

【撮影場所】弘前れんが倉庫美術館(弘前市吉野町2-1)

・開館時間/9:00~17:00 休館日/火曜日、年末年始 -8/29まで展覧会「りんご宇宙—Apple Cycle / Cosmic Seed」開催中—



**熊野さん** もちろん志望業界と関係のある資格なら、業界への興味や関心をアピールすることができずから、有効だと思えます。それと、お二人のようにサークル活動やボランティア活動、アルバイトなどを長く続けてきた人には、強みがありますね。それをしたことでのかなど。

**大川さん** 確かに周りでもまだ就活というほど活動をしている友達はいませんが、自分も、何が分からないのか分からないといった状態です。ただ、資格を取得することで有利になることもあるのかなど。

**熊野さん** 将来を意識しているんですね。私はギリギリまで就活をしていなくて、動き出したのは大学3年の年明けぐらいでした(笑)。

### 就活本番を前にした 大学3年の夏

**大川さん** まだ漠然としていますが、県内で就職しようかなと考えています。父親が不動産関係の仕事をしている影響で、まずは宅建士(宅地建物取引士)の資格を取得するために勉強中です。

自分が何を不得、どう変わったのか。その経験を基に自分の引き出しを増やしてきた人は、企業にとって魅力的だと思います。

### 思い描く未来像… 就職は夢への第一歩

**山田さん** 私は将来福祉の分野で起業したいと考えていて、就職はそのための情報収集や経験を積むためのものと捉えています。

**熊野さん** 将来的なビジョンがあり、エネルギーを感じます。

**山田さん** 一つの企業に留まるのではなく、段階的に働くところを変えてもいいかなと考えています。何かを習得したら次のステップに移るみたいな。ただ、コロナ禍ということもあり、自分の考えているようには進まないかもしれません。

**熊野さん** ステップアップのために職場を変えるのは悪いことではないと思います。何より、目標やビジョンがあることはキャリアプランを立てる上で重要です。遠回りをする事になっても、ぜひ夢を実現してください。





先輩社会人に質問!  
気になる  
3つのこと  
**就活Q&A**

Q 県内企業を  
選んだ理由は?



A 親から戻ってきて  
ほしいと言われた  
ことがきっかけ。



**熊野さん** 親の意向が大きいですね。でもやりたいことは自分で見つけたかったので、県内企業をリサーチして、流通・小売業を何社か志望しました。最終的には、今の会社の理念や社風が自分に合っていると思いついて入社を決めました。

**大川さん** この先の人生で結婚・出産・子育てのことを考えると、やっぱり親を頼れる環境の方がいいのかなと。私も県内就職を検討しています。

**熊野さん** 確かに地元だと、家族や親戚と行き来しやすいのでいいですね。私は釣りが趣味で、父や兄と同じ時間を共有できるのが嬉しいです。青森はアウトドア好きにはとても良い環境だと思います。

**山田さん** 私も一度は県外で働いたとしても、最終的には青森に戻って起業したいですね。

意外と知らない? **あおもりの働きやすさ・暮らしやすさ**



その1/ **生活時間** **全国6位** **通勤時間の短さ**

●働いている人の自宅から勤務先まで  
(平日1日当たりの平均往復通勤時間)

神奈川県 **110分** > 全国平均 **82分** > **青森県 59分**

資料: 総務省「平成28年社会生活基本調査」

その2/ **子育てのしやすさ** **全国1位** **子どもを預けられる**

●待機児童数

東京都 **2,343人** > 全国平均 **264.7人** > **青森県 0人**

資料: 厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ(令和2年4月)」

その3/ **生活空間** **全国1位** **家賃が安い**

●家賃(1畳当たり)

全国平均 **3,074円** > **青森県 1,882円**

資料: 総務省「平成30年住宅・土地統計調査」



Q 就活をする上で  
大事なコトは?



A **企業研究と  
自己分析を  
しっかりすること。**



**熊野さん** 私は仕事とプライベートをきっちり分けたタイプなので、条件面にもこだわりがありました。待遇面を含め、気になる企業について深掘りすることはとても大事なことです。

**山田さん** 企業の良い面はもちろんですが、そうでない面も知っておきたいです。

**熊野さん** 包み隠さずに伝えてくれる企業もあります。最後は自分で見極めることができるよう徹底的にその業界や企業を研究してください。

**大川さん** その仕事が自分に合っているか合っていないかの見極めも難しいです。

**熊野さん** まずは自分を知ることが、自分は何を好むのか、何を大切にするのか、自分自身と向き合うことが最初のステップになると思います。周りの人に自分の印象や特性を聞いてみるのもいいですね。自分がその業界で働いているイメージが湧くかどうかポイントになると思います。

Q 就活で悩んだら?



A **親、先生、友達。  
いろんな人の話を  
聞いてみて。**



**熊野さん** 積極的に誰かと話をすることを心掛けてください。友達との情報交換やキャリア支援の先生からのアドバイスも、ためになると思います。

**山田さん** さまざまな年代の社会人や実際にその企業で働いている人の話を聞いてみたいです。

**熊野さん** インタースHIPに参加するのもオススメです。親御さんには相談しているかな? **大川さん** 私は特にしていませんが、何かしらの国家資格を取っておいた方がいいよとアドバイスをもらいました。

**熊野さん** 私自身、入社を決める際に両親や兄が背中を押してくれました。入社した後、励ましの言葉をもらったことも。今でもその言葉に支えられている気がします。人事担当の立場としても、ご家族から理解され、何のわだかまりもなく入社してほしいなと思います。ご家族に応援してもらうためにも、一緒に**企業研究**や**自己分析**をしてみるのもオススメです。

地元で就職して  
本当に  
良かった!



**地元あおもりで働く熊野さんのホンネ。**

きっかけは親からの言葉でしたが、青森に戻ってきて本当に良かったと思っています。

社員教育などに携わる業務改善部教育課での仕事を経て、今は人事・採用担当として、地元で貢献できる人を育てる仕事にやりがいを感じています。プライベートでも、家族や気心の知れた友達との時間や、趣味のアウトドアを満喫する時間をしっかり確保できて、青森での生活に満足しています。

大学生の保護者向けの  
リーフレットでさらに詳しく!

最近の大学生の就職事情のほか、県内企業に就職し、仕事やプライベートで充実した社会人生活を送っている先輩たちの体験談などを掲載しています。

詳しくは県庁HP  
大学生 保護者  検索  
企画調整課 ☎017-734-9129

親子で話す  
きっかけになる1冊!





特集 親子で一緒に考えよう! 『あおもりで働くこと』

# 県内就職のギモン、私たちがお答えします!

親子で県内就職について考えるとき、「子どもはどんなことを考えているんだろう?」「地元の企業で働くやりがいて?」など、さまざまな疑問が出てきます。県内就職に詳しい就職支援員のお二人に答えていただきました。

## 就職支援員とは

県内就職を希望する高校生に対し、県内就職に関する情報提供や進路相談などのサポートをしています。今年度は、県内12校に就職支援員を配置しています。

【問い合わせ先】学校教育課 ☎017-734-9883

お悩み2

地元の企業で働くやりがいて?

就職した後の働き方や、職場環境も気になる…。

県内には魅力的な企業がたくさんあります



就職支援員

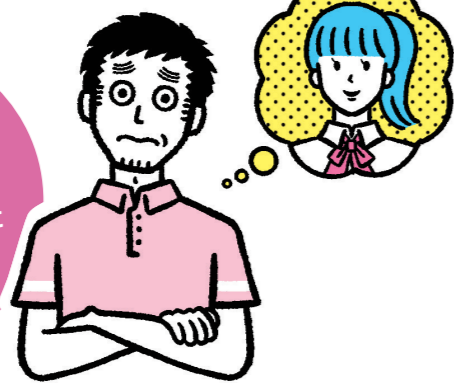
やまだ たかし  
山田 孝 支援員

県立青森商業高等学校

お悩み1

子どもはどんなことを考えているんだろう?

子どもの気持ちを理解したい! アドバイスするときに気をつけることは?



お子さんと将来について話してみよう!



就職支援員

みつ しのぶ

三井 滋子 支援員

県立弘前工業高等学校

## 親子で会話し、本人の価値観を知ることが重要です

日頃、生徒から「自分が何をしたいのか、どんな仕事があるのか分からない」という相談を受けます。そのような相談をされたら、まず最も身近な大人である保護者の皆さんが「この仕事を選んだ理由」「今の仕事の魅力ややりがい」を話すことがいい参考になると思います。

就職先を選ぶ上で大切なことは、仕事内容、休日、給与、居住地など、さまざまな条件の中で、本人が何を重視しているか、優先順位はどうかということです。最近では仕事中心の

ライフプランを描かなくなってきており、仕事とプライベートどちらもその人のキャリアであるという考え方の若者が増えています。本人がどんな働き方・暮らし方をしたいのかをきちんと知ることが重要です。そのような視点で考えると、親が近くにいる地元で暮らすことは、人生の転機となる結婚や出産、子育てにおいても協力を得られやすい環境があることが多いので、お子さんも「安心感」というメリットを感じるのではないのでしょうか。

## “青森愛”を持った企業がたくさん! 職場環境も安心できます

卒業後に県内就職する高校生の割合は、実は青森県が全国で最下位です。しかし、青森には「地域のために」を誇りに事業活動を行っている企業がたくさんあります。やはり県内就職の一番のやりがいは、豊かで美しい郷土で暮らしながら、仕事を通じて青森県の経済活動に貢献できることではないでしょうか。そういった地元企業は、地域のお客様を大切にすることはもちろん、地域を支えている従業員やその家族も大切にしています。私は県内求人開拓のため積極的に企業

訪問をしています。アットホームで親しみやすい雰囲気職場が多く、悪い意味での厳しさや、暗い印象などを感じたことはほぼありません。青森の企業には、若い人たちも働きやすい環境がしっかりと整っていると言えるでしょう。

また、県内企業では、母校のOB・OGが多数活躍しています。同窓の先輩が職場にいれば、共通の話題ですぐ溶け込むことができたり、悩みや不安を気軽に相談できたりと、頼もしいですね。県内就職ならではの就職後の安心感があります。

## あおもりのこ

Vol.7 話せばスッキリ? 自分の気持ち



長谷川 ちひろさん  
(デザイナー・イラストレーター)  
弘前市出身。高校卒業後、東京、武蔵野美術大学卒業後、デザイン事務所にてエディトリアルデザイナーとして7年間勤務。結婚を機に、2018年青森へUターン。現在はフリーランスで活動中。



就職のための支援がいろいろあるんだなあ

## 知っておきたい! 県内就職したい人へのサポート・支援

青森で就活するあなたに、お役立ち情報や支援制度があります。



親子で一緒に見ようかしら!

### 青森の「暮らしやすさ」を徹底解剖! あおもり魅読BOOK

若者の皆さんに県内で働き、暮らしていくことの魅力をもっと知っていただくために、青森県の「暮らしやすさ」を示すデータや、高校生や大学生、県内で活躍する社会人の本音などを掲載した冊子です。

詳しくは県庁HP [魅読](#) 検索  
企画調整課 ☎017-734-9128



### 自分に合う県内企業が見つかる 青森県企業ガイドブック2021

県内で自分に合う仕事を見つけ、自分らしい生き方を実現していただくために、県内企業約200社の情報や先輩社員の声、就職活動のポイントなどを分かりやすくまとめたガイドブックです。

詳しくは県庁HP [企業ガイド](#) 検索  
労政・能力開発課 ☎017-734-9398



### 青森の求人をWEBでチェック! 青森県公式就職情報サイト Aomori Job

県内企業への就職を希望する学生や求職者などの方々に、県内の雇用動向、企業情報、求人情報や各種施策・イベントなどを発信する青森県の就職情報サイトです。

詳しくは [Aomori Job](#) 検索  
労政・能力開発課 ☎017-734-9398



### Uターン・移住に役立つ暮らしの支援 青森暮らしサポートセンター

相談員が、仕事や暮らし、住まいなど、県内へのUターン・移住に役立つ情報提供や個別相談に応じています。対面相談のほか、電話やメール、WEB会議ツールを活用したオンラインでの相談も受け付けています。県外にお住まいのご家族やご友人にぜひご紹介ください。

住所:東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F(認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内)

詳しくは [青森暮らしサポートセンター](#) 検索  
青森暮らしサポートセンター ☎090-6342-6194



### 青森での就活に欠かせない便利なアプリ 青森県公式就活アプリ シューカツアオモリ

県内企業の情報や就活関連のイベント、助成制度などをお知らせしているアプリです。ダウンロードは無料、利用登録も不要です。県内での就職をお考えの方は、ぜひご利用ください。

詳しくは県庁HP [シューカツアオモリ](#) 検索  
労政・能力開発課 ☎017-734-9398



### 青森にUターンしたい人への心強いサポート制度 青森県Uターン還流促進 交通費助成

青森県内での就職を希望する県外在住者を対象に、県内での就職活動やインターンシップに参加するための交通費や宿泊費を助成します。県内就職希望者からの直接申請のほか、県内企業を通じた申請も可能です。

詳しくは県庁HP [Uターン 交通費](#) 検索  
労政・能力開発課 ☎017-734-9398

特集に関する問い合わせ/企画調整課 ☎017-734-9128





1. 毎朝6時半には沖の方にあるサーモン養殖場へ。成魚になるまで大事に育て、その後出荷します。  
2. 作業で使うロープの編み込みは「たまに寝られます」とのこと。前職で培った手先の器用さが生きています。  
3. 「できることを増やしたい」と日々積極的に励んでいます。



慣れ親しんだ  
空気がしっくり。  
心身を満たす  
地元生活。



— 地元で暮らす良さとは？  
内田 親や先輩、友達など、悩んだ時に相談できる人が近くにいるというのは大きいですね。自分の場合はそれが心の余裕につながり、視野を広げていると思います。  
今別漁港

県内で活躍している人たちが未来に継ぎたいさまざまな「あおり愛」を語ります。

日本サーモンファーム株式会社  
うちだ しょうたろう  
**内田 正太郎**さん  
(今別町在住)

PROFILE

今別町出身。高校卒業後に故郷を離れ、6年間美容師として働いたのち帰郷。現在はサーモン養殖の仕事に携わっている。

— 地元に戻ったきっかけは？  
内田 念願だった美容師になつたものの、この先も続けていけるのかという気持ちが強くなって、1年間くらい自分の気持ちと向き合つた末、退職して一度リフレッシュしようと地元に戻ってきたのが3年ほど前です。今後のことはゆっくり考えようと思つていた矢先、地元今別町の広報紙に載つていた求人を目にして、サーモンの養殖

— 地元での生活は充実している？  
内田 今の仕事に就いて約3年。最初の頃は船酔いでグロッキーになる日々でしたが半年ほどで慣れま

— 事業に興味を持ち始めた。元々きれいな景色を求めてドライブしたり山や海に出かけたりするのが好きだったので、自然の中で仕事をしてみたいと思ひ、この仕事に就きました。

— 地元での生活は充実している？  
内田 自然を満喫できるこの環境が自分には合っていると思います。休日は相変わらずドライブしたり散歩したり。自然を満喫できるこの環境が自分には合っていると思います。休日は相変わらずドライブしたり散歩したり。自然を満喫できるこの環境が自分には合っていると思います。



保存版

青森の家庭の味を伝授!

連載第8回  
いただきます。  
**あおもりメシ**

夏にぴったりの食材トマト。リコピンやカリウムなど、生活習慣病や夏バテの予防に効果があるとされる栄養分が含まれています。手軽でおいしいトマト料理で暑い夏を乗り切りましょう!



食材メモ

旬の時期 7~10月

Instagramでも公開中!



夏の定番のそうめんをひと味違うおいしさで

さっぱりとしておいしい  
**トマトつゆのそうめん**

カロリー 1,500kcal 塩分 25g  
調理時間 約20分

材料(4人分)

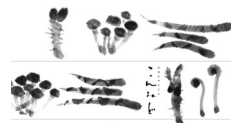
- ・トマト…中4個
- ・麺つゆ…100ml (市販の3倍濃縮タイプ)
- ・そうめん…400g
- ・青じそ…適宜

作り方

- 1 トマトを湯むきする。
- 2 ①のトマトのうち、2個をすりおろし(ミキサーでも可)、残りの2個は1cm角に切る(うまみが強い種の部分も捨てずに使う)。
- 3 保存容器に麺つゆと②を入れ、よく混ぜて冷蔵庫で冷やす。
- 4 千切りした青じそを水にさらし、そうめんをゆで、冷水でしめる。
- 5 器にそうめんを盛り付け、③のトマトつゆと薬味の青じそを添えたら出来上がり。

レシピ監修

自宅れすとらん「こんみど」  
主宰 尾崎 優さん



おうちで簡単に作れるんです!

トマトのうまみたっぷり  
**自家製トマトケチャップ**

カロリー 450kcal 塩分 12g 調理時間 約40分

材料(約600g分)

- ・にんにく…1片
- ・塩…小さじ2
- ・トマト…1kg(中5個)
- ・酢…50ml
- ・ローリエ…1枚
- ・玉ねぎ…100g(中1/2個)
- ・砂糖…50g

- 1 湯むきしたトマトと玉ねぎをすりおろす(ミキサーでも可)。
- 2 鍋に①を入れ、すりおろしたにんにくと調味料、ローリエを入れて中火にかけ、かさが半分になるまで煮詰めたら出来上がり。

青森市在住。辻調理師専門学校(大阪市)を経てフランスへ。一つ星レストランで研修し帰国。2012年、自宅れすとらん「こんみど」を開業。地元青森で食べ続けられてきた昔ながらの素朴な郷土料理と家庭料理を中心に提供。



連続 県内6エリアの  
ご当地自慢!

# 『地域県民局』 ZOOM UP!

今回のご自慢地域  
西北地域



AOMORI  
ナビゲーター  
西北地域県民局  
地域連携部  
みつい ゆき  
三ツ井 悠希

## 地域県民局とは?

地域の特性を生かした魅力と活力ある地域づくりのために県内6地域(東青・中南・三八・西北・上北・下北)に設置された、県の総合的な出先機関。それぞれの地元に着目した地域づくりを進めています。

## せいぼくの元気・魅力を「奥津軽 旅ラン」で発信!

マップの  
ダウンロードは  
ここから!



「奥津軽 旅ラン」のコースは全6コース



こんな景色に出会えます!



ランニングYouTuber 動画

### 奥津軽を「自分の足＝ランニング」で旅してみませんか?

奥津軽地域(西北地域)は、岩木山や日本海をはじめとする自然あふれる景観資源や、走りやすい平坦な道が多く、ランニングで観光地を巡る「旅ラン」にオススメの地域です。

西北地域県民局では、奥津軽の魅力を楽しめる景観・観光スポットを生かした

ランニングコースや、エイド補給(給水・給食)にぴったりの飲食情報をまとめた「奥津軽 旅ラン」マップを作成し、新しい旅のスタイルを提案しています。

今年度はランナーの皆さんに向けた情報発信を行うほか、「奥津軽 旅ラン」を体験できるイベント開催などに取り組めます。



「西北エリアといえばこれっ!!」



見た目も  
鮮やか♡



### 郷土料理「すしこ」

すしこは鮮やかなピンク色が特徴の、全国的にも珍しい「ごはんの漬物」です。蒸したもち米に浅漬けた赤じそやキャベツ、きゅうりなどを入れ、乳酸発酵させて作ります。甘酸っぱく、暑い季節でもサッパリと食べられます。



のんびり  
鉄道の旅で  
リフレッシュ!



### 本州最北端の私鉄「津軽鉄道」

今年で開業90+1周年となる津軽鉄道。車窓からは奥津軽の四季豊かな景色を楽しめます。津軽鉄道に乗車した気分になれる「仮想乗車」動画をYouTubeで公開中▶



このほか、西北地域の見どころなど



詳しくは県庁HP [西北 いろいろ](#)  検索  
西北地域県民局地域連携部 ☎0173-34-2175

### ミニ特集1

## 全ての加工食品に原料原産地が表示されます!

食品関連事業者の皆さん、「加工食品の新たな原料原産地表示制度」の経過措置期間は令和4年(2022年)3月31日までです!

この翌日以降に製造・販売される製品には、原料原産地を必ず表示する必要があります。

※令和4年4月1日以降に製造する一般用加工食品だけでなく、同日以降に販売される業務用生鮮食品および業務用加工食品にも、必ず原料原産地表示を行う必要があります。

平成29年9月から、全ての加工食品(輸入品を除く)の重量割合が最も高い原材料に対して、その原産地の表示が義務付けられました。現在は経過措置期間(準備期間)中ですが、この期間を過ぎると、全ての加工食品に原料原産地が表示されるようになります。

### 【表示例】

#### 例① 対象となる原材料が生鮮食品の場合

名称: ウィンナーソーセージ  
原材料名: 豚肉(国産、アメリカ産)、……

一番多い原材料の産地を表示  
原材料の産地が2カ国以上ある場合、重量割合の高い順に記載

#### 例② 対象となる原材料が加工食品の場合

名称: チョコレートケーキ  
原材料名: チョコレート(ベルギー製造)、……

一番多い原材料の製造地※を表示

※チョコレートがベルギーで製造されていることを示します。カカオ豆の産地ではありません。

なお、おにぎりなど一部の品目には、個別の原産地表示ルールがあります。



詳しくは県庁HP [食品表示](#)  検索  
食の安全・安心推進課 ☎017-734-9351

### ミニ特集2

## 青森県立高等学校教育改革推進計画 第2期実施計画(案)を公表しました

県教育委員会では、令和2年8月に改定した基本方針を踏まえるとともに、地区意見交換会においていただいたご意見等を参考としながら、令和5年度から9年度までの具体的な内容(学校・学科の充実、学校規模・配置、魅力ある高校づくり等)を示す青森県立高等学校教育改革推進計画第2期実施計画(案)を公表しました。

#### 学校・学科の充実

全ての高校において、創意工夫を生かした特色ある教育活動を進めるとともに、相互に連携しながら、地域の期待に応え、本県の未来を担う人材を育成できるように取り組みを進めます。

#### 学校規模・配置

生徒数が減少する中であっても、確かな学力、たくましい心、学校から社会への円滑な移行に必要な力などを身に付けることができるよう、通学環境等に配慮しながら、学校規模の標準を踏まえた計画的な学校配置に取り組みます。

#### 魅力ある高校づくり

生徒の学習意欲を喚起し、可能性および能力を最大限に伸ばすため、学校内外の資源を積極的に活用しながら、中学生から選ばれる魅力ある高校となるよう、各校の魅力化・特色化を図る取り組みを進めます。

#### CHECK

県教育委員会では、広く県民の皆さまから計画(案)に対するご意見・ご感想をいただき、検討を重ねた上で10月頃に計画を策定したいと考えています。以下の宛先までパブリック・コメントによりご意見をお寄せいただくか、随時ご意見・ご感想をお寄せください。

#### パブリック・コメント(実施中)

##### 受付期間

令和3年8月16日(月)まで

##### ご意見の宛先

※規定の様式などはありません

【郵便】〒030-8540 青森県青森市長島 1-1-1 高等学校教育改革推進室

【FAX】017-734-8003 【メール】E-KAIKAKU@pref.aomori.lg.jp

県教育委員会のホームページに、第2期実施計画(案)の内容や、パブリック・コメントの提出方法などを掲載しています。

随時のご意見・ご感想も  
こちらの宛先へお寄せください



詳しくは県庁HP [高等学校教育改革](#)  検索  
高等学校教育改革推進室 ☎017-734-9866





# 今回のテーマ “建設女子”「翔く」青森

青森県知事 三村申吾

先日ラジオ番組で「あおり女性建設技術者ネットワーク会議(通称:女建(じょけん)ネット)」の方々から直接お話を伺う機会があった。

「女建ネット」は、県内の建設業で活躍する女性の技術者などの方々から2015年10月に立ち上げ、「より良い職場環境の提案」「女性同士の連携・情報交換」「建設業の魅力発信」を柱に積極的に活動されている。

今回、3人の女性の方々が、青森は今、建設業において自らの可能性に着実にチャレンジできると、いきいきと熱く語ってくださったことに深く感銘を受けた。

Mさんの話—元々、ものづくりやデザインが好きだったが、建設業とは全く無縁の仕事に従事。30歳を過ぎた頃、想像・発想してものを作り上げる仕事への魅力を改めて感じ、資格や経験はなかったものの、思い切って建設業界に飛び込んだ。

自然と向き合いながら、チームワークで生活に不可欠な

社会基盤を作り上げていくこの仕事は、仲間への感謝とともに、一緒に達成感を感じられ、やりがいにあふれています。

Sさんの話—元々、県外の工場で働いていたが、青森が好きで親元へUターン。子育てしながら仕事をしていたある日、偶然ラフタークレーンを目にし、「これだ!」と直感。そこからクレーンを皮切りに、10数種の資格を次々と取得。現在は、基礎工事・解体工事業者に勤務し、クレーンオペレーターのほか溶接工として鍛冶仕事もこなしている。

苦労もあり、努力も必要だが、視野を広げ、新たな選択肢を与えてくれる、それが建設業の魅力。

Tさんの話—建設業は男女問わずどんどん働きやすくなっている。会社見学などを通じて、まずは飛び込んでほしい。自社では建設業の新たな3Kイメージ(感動・貢献・綺麗)を掲げ、女性社員で構成する「みんなの現場をピカピカ隊」がパトロールを行い、現場で作業する方々にトイレを綺麗に使うよう意識改善を呼び掛けたり、殺風景な

休憩所に観葉植物を置き、彩りと癒やしを演出するなど、きめ細やかな環境整備などを積極的に推進している。

経営者は、「自分の子どもをぜひこの仕事に就かせたい」と思ってもらえるよう努力し続けることが大事で、いずれは、「女性活躍」という言葉でアピールする必要のない建設業界にしたいし、そうなっていくべきと思っている。

さて、「女建ネット」に呼応して、県でも「ドボきら」(あおりドボジョきらきら推進チーム)を同時期に結成している。青森県庁JOBセミナーへの参加をはじめ、インフラ出前授業や理工系女子トーク等で大活躍する中、毎年女性技術者が増え、メンバーも着実に強化されてきている。

さらに「ドボきら」は、現場での活躍のみならず、中央官庁への要望に私と同行し、現場担当者としての事業にかける思いや必要性を、熱くそして冷静に訴えかけることで予算確保に絶大な力を発揮してくれている。

青森では今、「建設女子(タテジョ)」が輝きを増しながらどんどん「翔(はばた)いて」います。輝かしい未来を求め、今まさに「翔(はばた)こう」としている皆さん、この青森の地で思い切りチャレンジしてみませんか。皆さんが思い描く輝かしい未来に向かって、青森の門戸は確実に、そして大きく開かれています。

## 新型コロナウイルス感染症拡大防止について

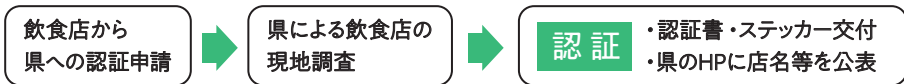
### ●あおり飲食店感染防止対策認証制度 申請受付中!

県では、県が定める認証基準に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を適切に実施する飲食店を認証しています。認証店には認証ステッカーを交付し、県のホームページで店名等を公表します。

#### 【対象店舗】

食品衛生法に基づく営業許可を受けた青森県内の飲食店(※客席のないテイクアウト・デリバリー専門店は対象外)

#### 【認証の流れ】



認証基準や申請手続きなど、詳しくは [あおり飲食店感染防止対策認証制度](#)

## #aomoriovation

#あおもりを守る

あおりオベーションのホームページでは、新型コロナウイルス感染症やその予防策について県民の皆さまに正しく理解していただくためのさまざまな動画を公開しています。

詳しくは公式サイト

[あおりオベーション](#)

#### こんな動画を公開中!

##### 『教えて!大西先生!!』



県感染症対策コーディネーター大西基喜医師が新型コロナウイルス感染症とその予防策などをわかりやすく解説

##### 『はじめよう!新しい生活様式』



「新しい生活様式」の実践ポイントをシチュエーションや立場別に解説

#### 青森県の「新型コロナウイルス感染症」最新情報は

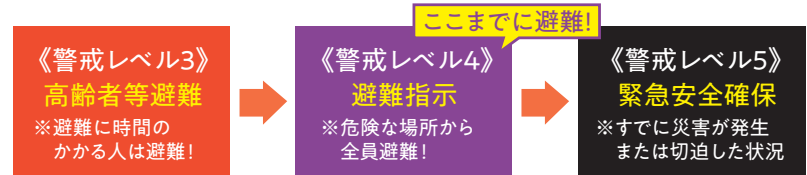
青森県 新型コロナウイルス感染症 対策総合サイト <https://stopcovid19.pref.aomori.lg.jp/>

詳しくはHP [青森県 コロナ総合](#)

## AOMORI INFORMATION あおもりインフォメーション

### 警戒レベル4「避難指示」までに必ず避難! -避難勧告は廃止されました-

災害対策基本法の改正により、従来の避難勧告が廃止され「避難指示」に一本化されました。大雨などにより大きな被害が予想される場合には、市町村から警戒レベル4「避難指示」が発令されます。ご自分の大切な命を守るために適切な避難行動をとりましょう。



詳しくは [内閣府 消防庁 避難指示](#)   
防災危機管理課 ☎017-734-9181

### 特別展「あおもりの縄文世界」開催!

世界文化遺産への登録を目指してきた「北海道・北東北の縄文遺跡群」の構成資産をはじめとする県内の著名な縄文遺跡の出土品をとおして、縄文時代のくらしや精神文化を紹介します。1万年以上も続いた縄文文化の魅力や価値をご体感ください。

【会期】令和3年7月17日(土)~11月28日(日)  
【観覧料】一般/800円、高校生・大学生等/400円、中学生以下/無料  
※特別展の観覧料で遺跡を含む常設展も観覧できます。

詳しくは [三内丸山遺跡](#)   
三内丸山遺跡センター ☎017-781-6078



三内丸山遺跡出土の深鉢形土器

#### みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

- テレビ ◆RAB「LINK/青森県」(30秒スポット) ◆RAB「大好き、青森県。」(第三日曜日)17:00~17:15(「TVer」で見逃し配信有り) ◆ATV「みんなの県庁!」(土)16:55~17:00 ◆ABA「メッセージ」(土)9:30~9:35 [放送時間が変更になることがあります]
- ラジオ ◆RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35 ◆エフエム青森「あおもりふあん」(月)~(金)16:55~17:00
- 新聞 ◆東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)
- HP/Twitter ◆県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/> ◆青森県庁Twitterアカウント (@AomoriPref)

#### 青森県広報広聴課公式SNSもチェック!



編集発行 青森県広報広聴課 〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあおもり」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。 ※今後の広報紙制作の参考とするため、「県民だよりあおもり」に関する皆さまのご意見・ご感想を郵送でお寄せください。 この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.5円です。